

◆事前に必ずお読みください。

□ 風しん、麻しん風しん（MR）予防接種の副反応

接種後に、軽い副反応がみられることがあり、極めて稀ですが、重い副反応がおこることがあります。

副反応の主なものは、発熱やじんましん、発疹があり、これらの症状は接種後13日以内に多く出ます。なお、接種直後から数日中に過敏症状と考えられる発熱、発疹、そう痒（かゆみ）などが出ることがありますが、1～3日で治ります。ごくまれにアナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、脳炎、けいれんなどの重い副反応が起こることがあります。

風しん、麻しん風しん（MR）予防接種により重い副反応が生じ、入院治療が必要なほどの健康被害が生じた場合は、医療費および医療手当等の給付により、健康被害を救済する制度があります。救済を申請し、国による審議の結果、予防接種と健康被害の因果関係などが認定された場合は、救済を受けることができます。

□ 予防接種を受けることができないかた

- 1) 明らかに発熱しているかた（37.5℃以上）
- 2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかなかた
- 3) 風しん、麻しん風しん予防接種の接種液の成分によって、アナフィラキシー（接種後約30分以内に起こる、ひどいアレルギー反応）を起こしたことがあることが明らかなかた
- 4) 予防接種で接種後2日以内に発熱がみられたかた、全身性のアレルギーを疑う症状があったかた
- 5) その他、予診等で医師が接種に不適切な状態だと判断した場合等

□ 予防接種を受ける前に

予防接種について、気にかかることや分からないことがあれば、予防接種を受ける前に担当の医師や地域保健センターに相談し、十分に納得した上で、接種を受けてください。 予診票は接種を受けるかたが責任をもって記入し、正しい情報を医師に伝えてください。

□ 予防接種を受けた後の一般的注意事項

- 1) 予防接種を受けた後30分間は、急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- 2) 副反応の多くは24時間以内に出現しますので、特にこの間は体調に注意しましょう。
- 3) 入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすことはやめましょう。
- 4) 接種当日はいつもの生活をしてかまいませんが、激しい運動や過度の飲酒は避けましょう。

□ 他の予防接種との間隔

他の生ワクチンの予防接種を受けてから、27日以上間隔をあけて受けてください。

※接種間隔についてご不明な点がございましたら、接種前に医療機関にお確かめください。

◆転出されるかたへ

市外へ転出された場合は、川口市のクーポン券は使用できません。転出先の市区町村へクーポン券の再発行を依頼してください。

【問い合わせ】 川口市保健所 地域保健センター 048-256-2022